１１年度第3四半期（累計）決算説明資料

2012年2月3日

沖電気工業株式会社

※億円単位の数値の表示方法について：
各項目の数値は、それぞれの数値の億円未満を四捨五入して表示しています。
また増減については、億円単位の数値を元に計算しています。

※本資料における予想、見通し、計画等は、現時点における事業環境に基づくものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。

© Copyright 2012 Oki Electric Industry Co., Ltd.

本日のご説明内容

1. はじめに

2. 第3四半期(累計)期間　決算について
   - 2-1)グループ概況
   - 2-2)セグメント情報
   - 2-3)営業利益の変動要因
   - 2-4)P/Lの概要
   - 2-5)B/Sの概要
   - 2-6)キャッシュフローの概要

3. 通期業績予想について
   - 3-1)サマリ
   - 3-2)定性的情報

© Copyright 2012 Oki Electric Industry Co., Ltd.

はじめに

タイ洪水被害による特別損失ついて

2011年10月に発生したタイ大規模洪水により災害損失発生

- 第3四半期(累計)決算にて特別損失27億円計上
- 保険金受取りを加味した通期の当災害による特別損益は
  ネットで約15億円の損失見込み

中国子会社の決算期間統一影響について

中国子会社の決算期間統一準備が整ったため、今四半期に実施
これにより3ヶ月分の追加加算影響が発生

- 第3四半期(累計)業績ー売上高:108億増加、営業利益:12億円増加
- 通期業績ー売上高:約55億円増加、営業利益:影響なし

© Copyright 2012 Oki Electric Industry Co., Ltd.

本日のご説明内容

1. はじめに

2. 第3四半期(累計)期間　決算について
   2-1)グループ概況
   2-2)セグメント情報
   2-3)営業利益の変動要因
   2-4)P/Lの概要
   2-5)B/Sの概要
   2-6)キャッシュフローの概要

3. 通期業績予想について
   3-1)サマリ
   3-2)定性的情報

© Copyright 2012 Oki Electric Industry Co., Ltd.

グループ概況

第3四半期(累計)の業績は、情報通信セグメントを中心に堅調に推移し、プリンタのタイ洪水被害影響を跳ね返して、営業利益が大幅改善

【対前年同期比較】

- 売上高は、86億円の増収(為替影響▲43億円)
  - ・情報通信セグメントは、メカトロシステムを主体に増収
  - ・プリンタセグメントは、為替影響に加えタイ洪水被害影響などにより減収
  - ・EMSセグメントおよびその他の部品関連事業が増収
- 営業利益は、119億円の改善(為替影響＋6億円)
  - ・変動原価の低減や固定費改善効果などにより大幅改善

(単位:億円)	11年度		前年同期	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
情報通信	1,740	89	1,636	41
プリンタ	832	△3	875	△57
EMS	229	8	221	7
その他	133	20	115	11
消去・本社費	―	△45	―	△52
合計	2,934	69	2,848	△50

EMS:Electronics Manufacturing Service

© Copyright 2012 Oki Electric Industry Co., Ltd.

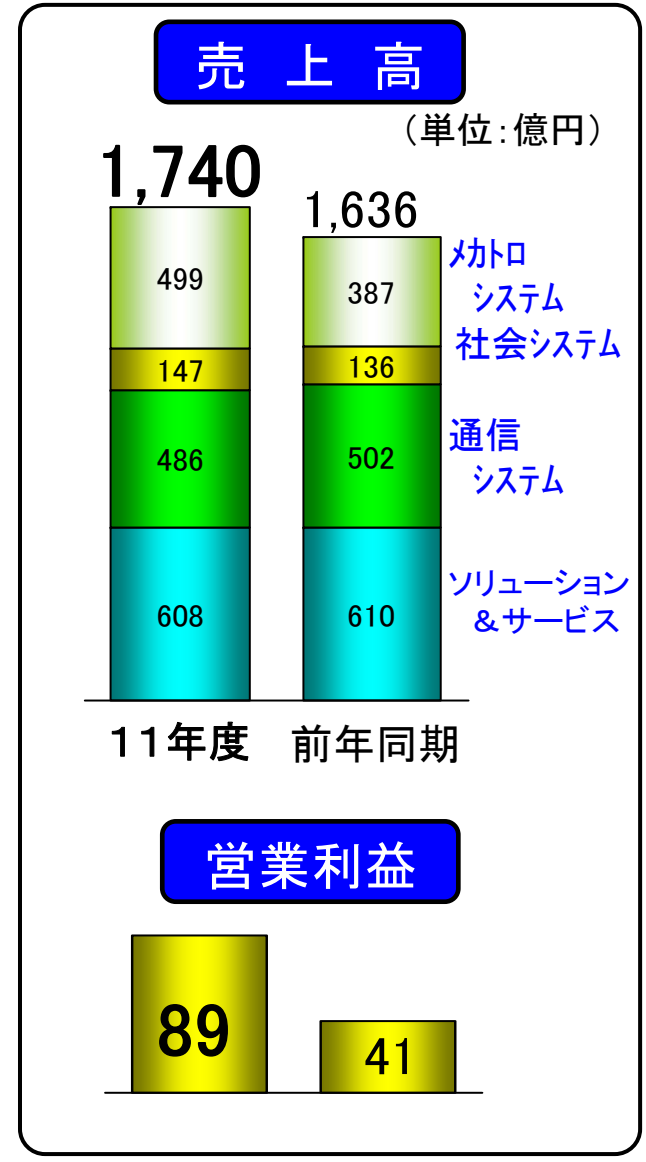
セグメント情報 【情報通信】

- ①中国子会社の決算期間統一による影響
  - ➢売上高96億円増収、営業利益11億円増益
- ②為替による影響
  - ➢売上高11億円減収、営業利益1億円増益

- 売上高：上記①、②を除き19億円増収
  - ➢ ソリューション＆サービス：
    ATM運用・監視サービスなどが増加
  - ➢ 通信システム：
    GE-PONおよびホームGWが堅調
  - ➢ 社会システム：
    一部官公庁向けの大型リプレースが増加
  - ➢メカトロシステム：
    国内および中国向けATMが堅調

- 営業利益：上記①、②を除き36億円増益

  物量増に伴う限界利益の増加に加え、機種構成差や
  変動原価の低減および固定費削減効果などにより増益



ATM：Automated Teller Machine　GE-PON ：Gigabit Ethernet Passive Optical Network
GW：Gateway

© Copyright 2012 Oki Electric Industry Co., Ltd.

セグメント情報 【プリンタ】

■ ①中国子会社の決算期間統一による影響

➢売上高12億円増収、営業利益1億円増益

■ ②為替による影響

➢売上高32億円減収、営業利益5億円増益

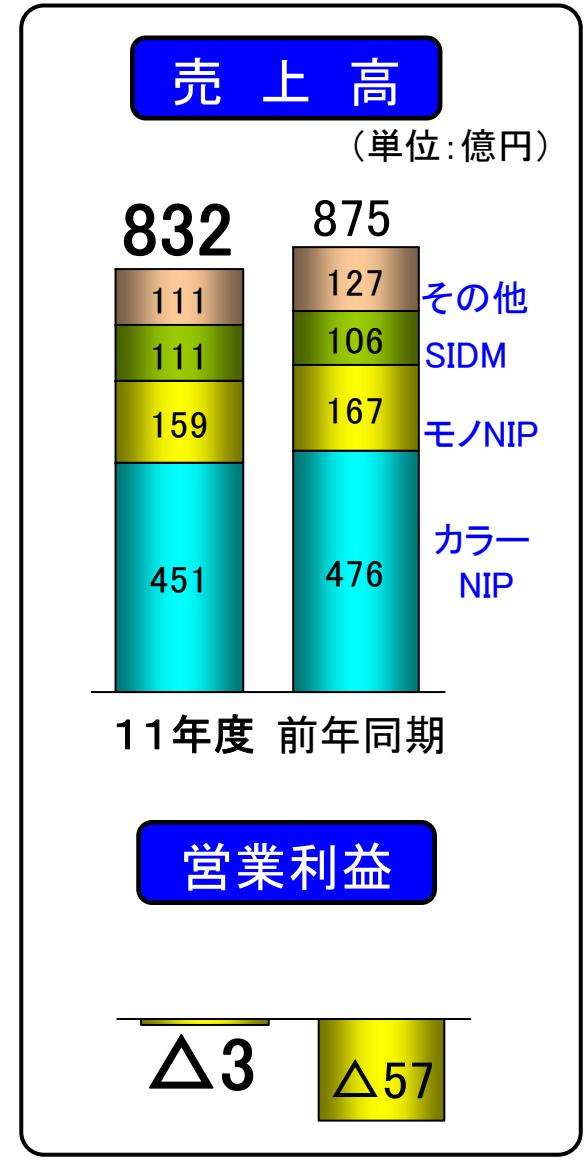
■ 売上高：上記①、②を除き23億円減収

➢カラーNIPおよびモノNIP：
主力のA4カラーおよびモノクロ新商品販売は増加
タイ洪水被害および欧州景気停滞の影響などにより減収

➢SIDM、他：
SIDMは、中国の税法改正影響などにより増収

■ 営業利益：上記①、②を除き48億円改善

変動原価の低減に加え、費用圧縮を継続して
取り組んだことなどにより価格下落を吸収し改善



NIP：Non-Impact Printer　SIDM：Serial Impact Dot Matrix

© Copyright 2012 Oki Electric Industry Co., Ltd.

セグメント情報【EMS】・【その他】

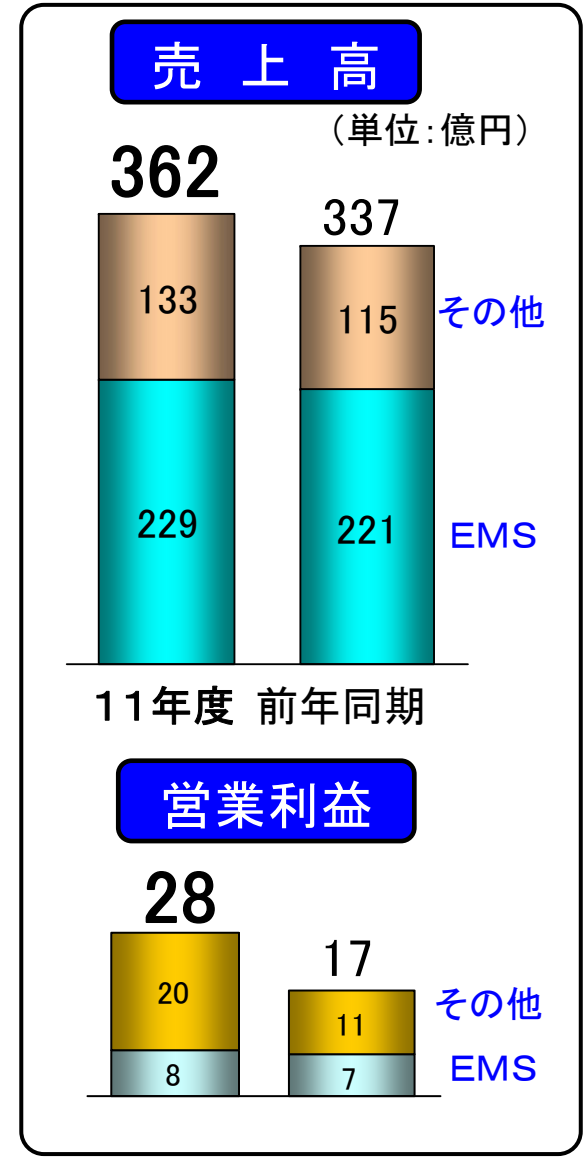
売上高

- EMS：
  ハイエンド型EMSという独自のビジネスモデルで順調に事業を拡大
  計測機器市場などで工場フルアウトソーシングの新規案件獲得などから増収

- その他：
  部品関連事業が増収

営業利益

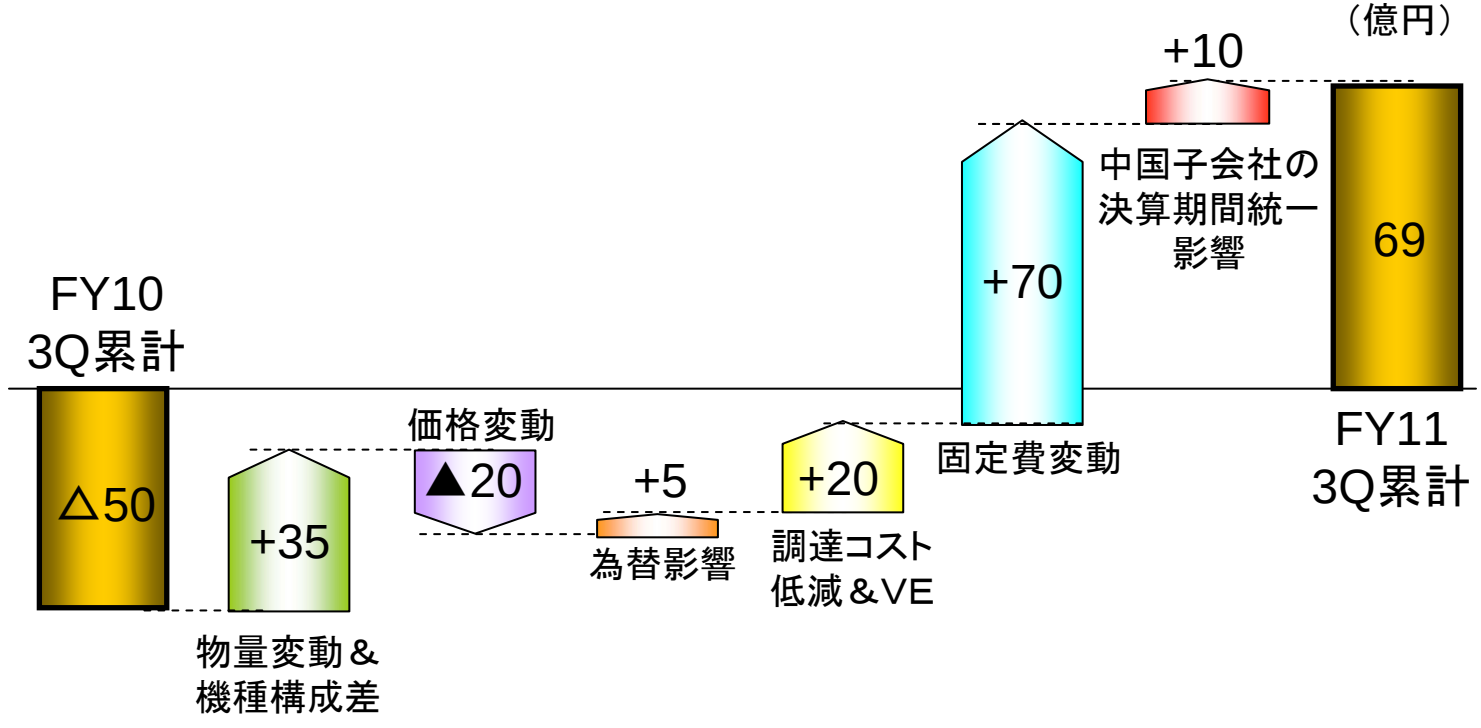
物量増に伴う限界利益の増加などにより、
11億円増益



© Copyright 2012 Oki Electric Industry Co., Ltd.

営業利益の変動要因

■情報通信セグメントを中心とした物量増などによる限界利益の増加に加え、
変動原価の低減や固定費削減効果、ドルの円高効果などにより、
対前年比119億円改善



© Copyright 2012 Oki Electric Industry Co., Ltd.

P／Lの概要

（単位：億円）	11年度	前年同期
売上高	2,934	2,848
売上原価	2,188	2,145
販管費	676	752
営業利益	69	△50
営業外収支	△30	△51
経常利益	39	△100
特別損益	△45	△50
税引前利益	△5	△151
当期純利益	△63	△183

【対前年比較】

- 販管費は固定費削減効果などにより減少
- 営業外収支は、支払い利息の減少や為替差損の減少などにより良化
- 特別損益は、タイ洪水災害損失が発生前年には負ののれん発生益あり。投資有価証券評価損は減少。
  - ・タイ洪水災害損失（0→△27）
  - ・負ののれん発生益（27→0）
  - ・投資有価証券評価損（△23→△13）

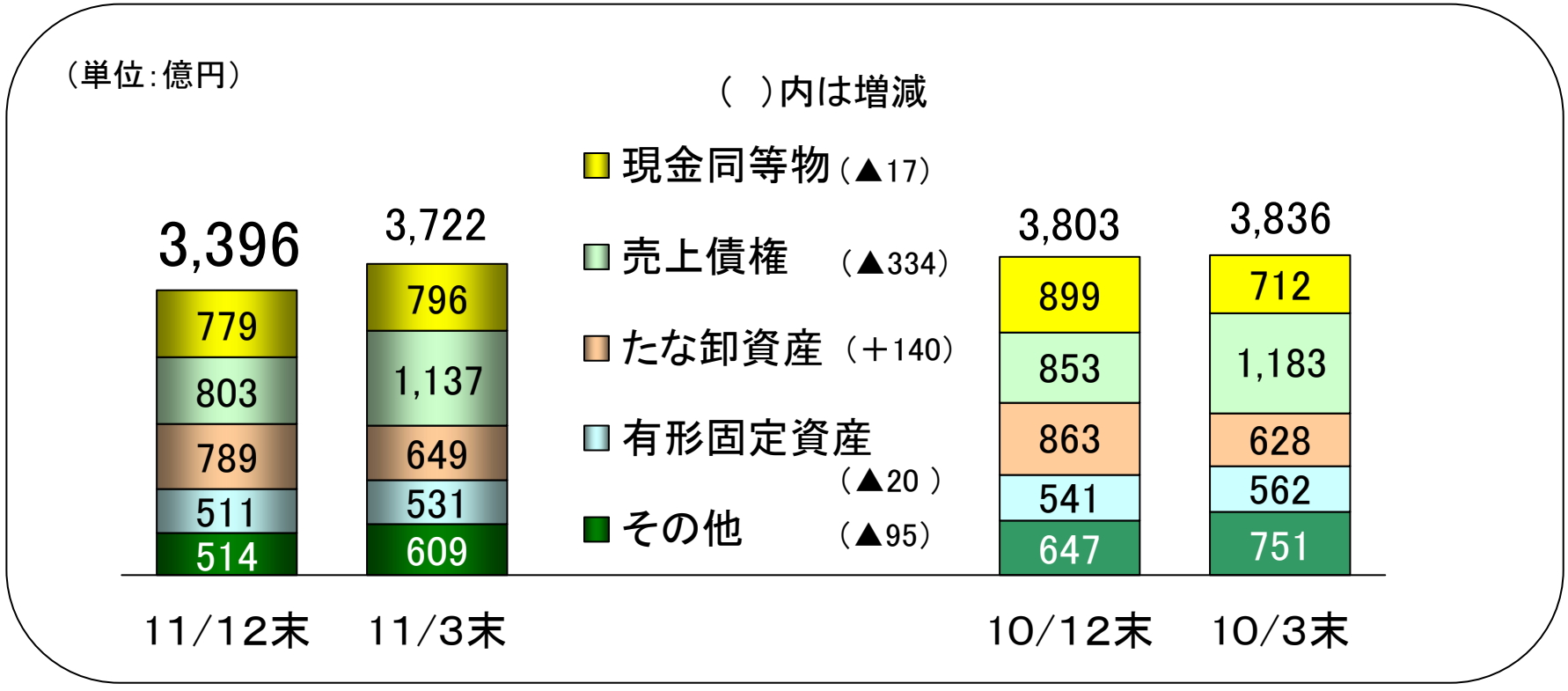
【参考：平均為替レート】

	3Q累計実績	前年同期
USD	79.0	86.9
EUR	110.6	113.3

© Copyright 2012 Oki Electric Industry Co., Ltd.

B／Sの概要 【資産の部】

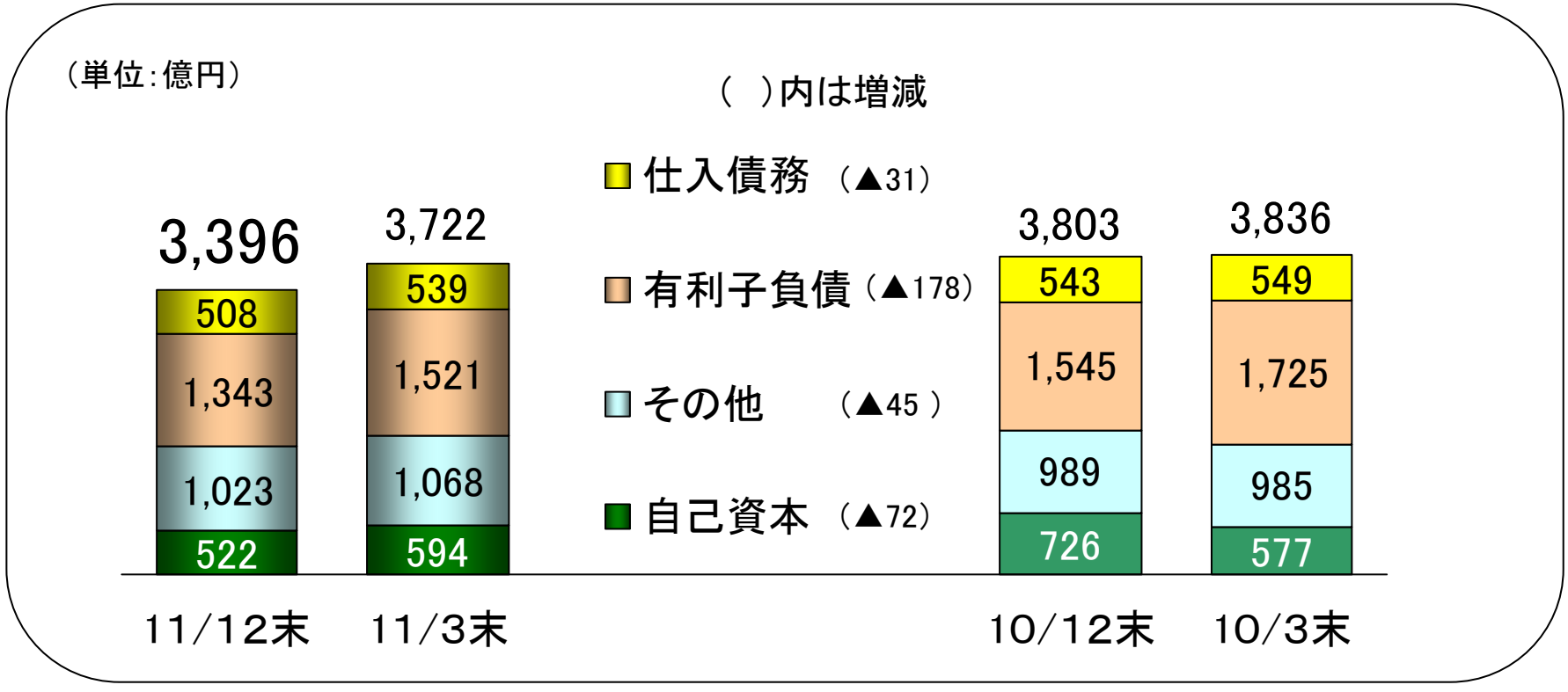
- 売上債権の減少などにより、総資産は326億円減少
- 例年通り、前年度第4四半期の売上高が大きいことから
  売上債権は3月末に増加し、当四半期に現金等で回収されるため12月末に減少
  たな卸は3月末に減少し、12月末は1月以降の売上案件増により増加



© Copyright 2012 Oki Electric Industry Co., Ltd.

B／Sの概要 【負債・純資産の部】

- 自己資本は当期純損失などにより72億円減少
- 有利子負債は178億円減少。NET有利子負債は160億円減少し564億円



© Copyright 2012 Oki Electric Industry Co., Ltd.

キャッシュフローの概要

- 営業キャッシュフローは、当期純利益の改善などにより188億円の収入

（単位：億円）	11年度	前年同期	備考
Ⅰ 営業キャッシュフロー	188	61	
税金等調整前当期純利益	△5	△151	
減価償却費	95	105	
運転資金の増減	75	13	
その他	23	94	
Ⅱ 投資キャッシュフロー	△27	△27	
設備投資支払額	△58	△53	
その他投資活動	31	26	
フリー・キャッシュフロー（Ⅰ＋Ⅱ）	161	34	
Ⅲ 財務キャッシュフロー	△180	149	
キャッシュフロー計（Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ）	△19	183	
現金同等物等の期末残高	779	899	

フリー・キャッシュフローおよびキャッシュフロー計については、各項目の億円単位での合計値で表示しています

© Copyright 2012 Oki Electric Industry Co., Ltd.

本日のご説明内容

1. はじめに

2. 第3四半期(累計)期間　決算について
   2-1)グループ概況
   2-2)セグメント情報
   2-3)営業利益の変動要因
   2-4)P/Lの概要
   2-5)B/Sの概要
   2-6)キャッシュフローの概要

3. 通期業績予想について
   3-1)サマリ
   3-2)定性的情報

© Copyright 2012 Oki Electric Industry Co., Ltd.

通期業績予想サマリ

■情報通信セグメントなどが堅調に推移している業績動向とプリンタのタイ洪水被害の影響を踏まえ業績予想を見直し。営業利益は上方修正

（単位：億円）	通期業績予想			前年同期
	今回	前回公表	修正額	
売上高	4，280	4，360	▲80	4，327
情報通信	2,665	2,625	＋40	2,607
プリンタ	1,125	1,235	▲110	1,250
ＥＭＳ	315	340	▲25	310
その他	175	160	＋15	159
営業利益	170	150	＋20	110
情報通信	190	165	＋25	147
プリンタ	5	15	▲10	2
ＥＭＳ	15	15	―	13
その他	25	20	＋5	15
消去・本社費	△65	△65	―	△67
経常利益	130	120	＋10	59
当期純利益	65	75	▲10	△270

（参考）	4Q為替前提
USD	77.0
EUR	98.0

© Copyright 2012 Oki Electric Industry Co., Ltd.

定性的情報（対前回公表）

◆情報通信システムセグメント

【売上高】

- 中国向けATMはリプレース需要も加わり堅調に拡大
  ＜11年度出荷台数見込み：約19千台（2011年1月～2012年3月）＞

【営業利益】

- 物量増に伴う限界利益の増加に加え、変動原価の低減
  および費用圧縮などにより増益見込み

◆プリンタセグメント

【売上高】

- タイ洪水被害および欧州景気停滞の影響などにより減収

【営業利益】

- 継続的な費用圧縮への取り組みなどにより、物量減に伴う限界利益の
  減少などを吸収するものの、為替影響により減益見込み

© Copyright 2012 Oki Electric Industry Co., Ltd.



Open up your dreams

© Copyright 2012 Oki Electric Industry Co., Ltd.